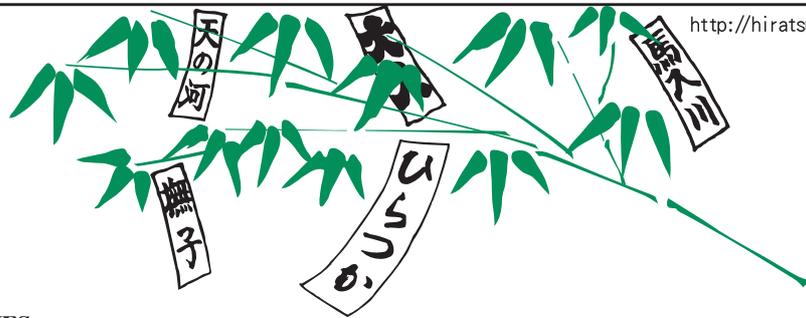




2013~2014年度 国際ロータリーテーマ
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES
 「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」



http://hiratsuka-rotary.jp

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ● 副会長 常盤卓嗣 ● 幹事 清水 裕 ● 会報委員長 青山紀美代 (2013~2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2930回例会 2014年2月1日 大磯プリンスホテル 週報第2930号

2013-14年度

国際ロータリー第2780地区 第8グループ I・M

テーマ：『震災は避けられないけれども
 被災は避けたい！』

ホストクラブ：大磯RC・二宮RC

基調講演



すぎやま たかし
杉山 考 様
 (65歳)

講師紹介

昭和48年5月 神奈川県庁に入庁
 青少年行政(10年)、
 防災行政を歴任
 平成21年3月 神奈川県庁を退職
 21年4月 神奈川県総合防災セン
 ターに入庁
 25年3月 同庁を退職
 25年4月 大磯町参与
 (防災対策担当) に就任

語りべ紹介



すずき としあき
鈴木 利明 様
 (72歳)

昭和61年いわき市生まれ。七代にわたって豊間で暮らしてきた。高校卒業後、捕鯨船やサケマスの北洋船の乗組員として勤務。昭和51年、200海里問題を機に、豊間で民宿「えびすや」を開業。新鮮な魚介類と鈴木さんの勇気が評判を呼び、商売は順調だったが、東日本大震災の津波ですべてを失う。

その後、福島第一原発の爆発で埼玉の長女夫婦の家に避難。そこで前立腺癌が見つかる。2013年より35回にわたり、陽子線治療を受け、寛解。

「津波で知り合いたちが85人も亡くなり、いまだに7人が行方不明という現状を考えると、癌になっても死ぬ覚悟はできていた。ところが、治療が功を奏した。ただ、仲間たちに感謝した。

いまは、豊間・薄磯・久之浜など津波被害が大きかつ

た地区の在りし日の姿を残す活動「プロジェクト傳」を仲間とともに継続している。

◇ I・M開催報告

桐本美智子ガバナー補佐



第8グループの今年のIMは「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」というRI会長のテーマのもと相澤ガバナーが最も力を入れていらっしゃいます『奉仕の实践と公共イメージ広報』を重点的に企画させていただきました。

7つのクラブから7人の代表によります「奉仕の实践活動記録」について映像によりますプレゼンをおこないました。

愛する自分達のクラブ活動がスクリーンいっぱいに放映されました。

近隣のクラブがどのような奉仕活動をしているのかを知り、自分達のクラブの参考にさせて頂けたと思います。またこの時間帯は、一般の方々にも加わっていただきましたのでロータリー活動を知って頂くための広報活動になったと思います。

基調講演はやがてやってくるといわれております南海トラフ地震に備え『震災は避けられないけれども、被災は避けたい』と言うテーマにいたしましたので講演もあわせて市民の方々にご覧いただきました。

防災行政の専門家杉山様と3・11を経験された、語りべの鈴木様、お二人にお話を伺いました。事前に新聞や市報、ケーブルテレビなどにも多く載せていただきましたので一般市民の方の参加が沢山で本当に良かったと思います。

市民の方々から「大変参考になった」とお礼の言葉を伺う会員が多かった様です。

又「私たちロータリークラブでは、全力を挙げて東日本の震災復興を応援し続けています」という事をお伝えし、皆様に沢山の寄付金を戴きました。寄付金はそのまま語りべの鈴木様をお連れ下さった、いわき鹿島ロータリークラブ会長の曾我様に市民の皆様の前でお渡しできました。市民の皆様とロータリー?の皆が一緒になって大

<出席報告>

本日 2月1日	会員数 62名	対象者 57名	出席者 62(57)名	出席率100.00%			
前々回 1月16日	会員数 63名	対象者 58名	出席者 48(44)名	出席率 77.42%	MUP 0名	計 48名	修正率 77.42%

拍手をした時は一体感があり、ロータリーの広報に大変役にたったなあと実感しました。又、通路のほうには有志ある方々からのご協力をいただきまして震災グッズを陳列しました。某自治会の方が段ボールのトイレを20個ほど買いたいと申しでてくださいましたのも快挙です。

神奈川新聞と湘南ジャーナルが取材してくれましてIMの事を記事にして下さる事を約束してくれました。

今回、一般の方への周知は、タウンニュース、湘南ジャーナル、湘南S C N、大磯・平塚の広報に掲載協力をいただきました。

また、開催後は「2/6号タウンニュース」、「2/5付神奈川新聞」、S C Nでは「2/4～10の湘南カフェ」にて掲載・放送されました。



合同例会開始 (ソングリーダー 吉柳恵子会員)



ロイヤルホームセンターより、ご協力いただきました



当クラブからも震災グッズをご紹介



当日募った義援金をいわき鹿島RC曾我会長へ



当クラブ新会員 (全5名のうち)



次年度会長・幹事の紹介



懇談会『Twinkle』のギター演奏



懇親会最後に震災復興応援ソング「花は咲く」を合唱しました。(ソングリーダー 鳥山優子会員)



<メイクアップ> 0名

3月 6日(木) 会員健康診断

<卓話・行事予定>

13日(木) 日野自動車(株)車両企画部

2月20日(木) ㈱湘南ベルマーレ

代表取締役 眞壁 潔様

参事 新倉孝昭様

27日(木) 神奈川大学名誉教授

経営学博士 海老澤栄一様

20日(木) 入会記念卓話 前田孝平会員

<市内例会変更> 現在ございません。